**業績目録記載要領**

１．下記［記載例］に基づいて業績目録を作成し，Ａ４版タテの用紙に印刷して提出してください。

２．業績目録は、「Ⅰ 著書」、「Ⅱ 綜説」、「Ⅲ 原著」、「Ⅳ 症例報告」、「Ⅴ その他」、「Ⅵ 学会発表」「Ⅶ 競争的資金採択歴（※講師以上の場合）」とし、それぞれ和文、英文に分け、発表年代順に一連番号を付して記載してください。

【論文等（Ⅰ～Ⅴ）】

・著者が複数のときは，本人に下線を引いてください。

・コレスポンディングオーサーには，＊を付してください。

・発表雑誌名はClarivate Analytics社 Journal Citation Reportsに従って省略名を用いてください。

・Journal Citation Reports によってインパクトファクター（※参照）を調べて，論文の末尾に括弧書きで（ＩＦ=○○）及び（ＩＦ補正値＝○○）と記入してください。（小数点以下の桁を処理しないでください。）

※インパクトファクターは，最新の５年ＩＦを使用する。なお，５年ＩＦを持たない新しい雑誌の場合は直近の数値を使用する。ＩＦ補正値は，以下により計算してください。

① ファースト・オーサー又はコレスポンディング・オーサー （５年ＩＦ）×１.０＝ＩＦ補正値

② セカンド・オーサー （５年ＩＦ）×０.７５＝ＩＦ補正値

③ その他 （５年ＩＦ）×０.５＝ＩＦ補正値

・in press の論文には受理証明書 (写)を付してください。投稿中，準備中の論文は記載しないでください。

・国際学会・シンポジウム等の proceedings や abstract は，当該学会発表のところに記載してください。

・治験に関する報告論文は，「Ⅴその他」の項に記載してください。

・科学研究費等の報告書は除外してください。

【学会発表（Ⅵ）】

・学会発表は，国内学会，国際学会に区分して，特別講演，教育講演，シンポジウム，ワ－クショップ，一般発表等に分けて記載してください。

・本人が筆頭演者として発表したもののみ記載してください。

・発表者が複数の時は，本人に下線を引いてください。

【競争的資金採択歴（Ⅶ）】※講師以上の場合

・**過去５年間（平成２９年度～令和３年度）**の研究費採択状況について，Ⅶおよび別紙に記載してください。

---［記載例］--------------------------------------------------------------------------------

業 績 目 録

山 田 一 郎

Ⅰ 著書

（和文）

（１）単著

１．山田一郎：人工弁の歴史，158 頁（医学書院，東京) ，1972

（２）共著

１．太田五郎，山田一郎：胸部外科における抗生物質の使用，210 頁－238 頁（和田次郎編：新しい胸部外科の

臨床，医歯薬出版，東京)， 1978

（英文）

（１）単著

１．Yamada I：The structure of the pancreas，pp. 1-250 (Igakushoin，Tokyo)，1987

（２）共著

１．Yamada I， Ohta G：Developmental aspects of the pancreas. pp. 99-113. (Motta，P.M.，Ultrastructures

of the extraparietal glands of the digestive tract. Kluwer Academic Press, New York) ，1987

Ⅱ 綜説

（和文）

１．山田一郎，太田五郎，和田次郎：人工弁とその移植術，日医新報2357，33-40，1968

（英文）

１．Yamada I， Ohta G：Modified splenorenal shunt with splenopancreatic disconnection. Surgery，

106， 920-924，1986

Ⅲ 原著

（和文）

１．山田一郎，藻岩 清：先天性胆道閉鎖症の治療， 外科12，697-702，1970

２．山田一郎：模型人工肺に関する研究，北海道医誌42，140-154，1977

（英文）

１．Yamada I， Ohta G.：Thrombosis of prosthetic valve. J Cardiovasc Surg 14， 85-92，1972

（IF=4.457）（IF 補正値=4.457）

２． Ohta G. ， Yamada I， Saito H：Thrombosis of prosthetic valve. J Cardiovasc Surg 16，87-98，1973

（IF=3.133）（IF 補正値=2.34975）

Ⅳ 症例報告　なし（記載方法は原著論文に準じる）

Ⅴ その他　なし（記載方法は原著論文に準じる）

Ⅵ 学会発表

（全国学会；教育講演）

１．山田一郎，北大太郎：○○○○○○，○○セミナー，第18 回○○○○学会，秋田，2008

２．山田一郎：△△△△△，△△△セミナー，第31 回 △△△総会，大分，2011

（全国学会；シンポジウム）

１．山田一郎，藻岩 清：○○○○○○○，第15 回○○学会，京都，1970

２．山田一郎，太田五郎：△△△△△，第19 回 △△△学会，松山，2011

（国際学会：シンポジウム）

１．Yamada I， Saito H：Health promotion in the 21st century， 15th International Conference on

Occupational Health，Stockholm，1996

（国際学会：一般発表）

１．Yamada I，Ohta G：Health promotion in the 21st century， 18th International Conference on

Occupational Health，New York，1999

Ⅶ 競争的資金採択歴（詳細は別紙に記載）

　　・文部科学省基盤研究（B）

　　　平成29年度　1件 　500万円

平成30年度　1件 　180万円

・厚生労働省科学研究費補助金

　　　平成30年度　1件 150万円

　　・○○財団

　　　平成31年（令和元年）度　1件 　100万円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 別紙 |  |  |  |  |
| 研究費採択状況一覧表（過去５年間）　 |
| 　研究費の記載は，１．公的競争的研究費（代表），２．公的競争的研究費（分担），３．それ以外の競争的研究費（学会や財団などからの研究費）に分類のうえ記載して下さい。　なお，研究分担者の場合には，配分額を記入してください。　継続課題は，年度毎に記入してください。 |
|
|
|  |  |  |  |  |  |
| 年度 | 分類 | 代表・分担 | 種　目 | 研究題目名 | 交付金額 |
| 平成 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ２９年度 | １ | 代表 | 文部科学省　基盤研究（Ｂ） | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 5,000,000円 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | １ | 代表 | 文部科学省　基盤研究（Ｂ） | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1,800,000円 |
| ３０年度 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | １ | 代表 | 厚生労働省　科学研究費 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1,500,000円 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 平成 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ３１年度 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 令和 | ３ | 代表 | ○○財団 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1,000,000円 |
| 元年度 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 令和 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 配分額 |
| ２年度 | ２ | 分担 | 文部科学省　基盤研究（Ａ） | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 200,000円 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 配分額 |
| ３年度 | ２ | 分担 | 文部科学省　基盤研究（Ｂ） | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 100,000円 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |  | 　 |  |
| ※本用紙に書ききれない場合は，適宜用紙を追加してください。 |  |